

50年のあゆみ

上井出財産区議会設置50周年記念誌



富士宮市上井出財産区

■ 上井出財産区議会設置50周年記念誌の発刊にあたって

富士宮市上井出財産区管理者

富士宮市長 須藤 秀忠



上井出財産区議会設置50周年を心よりお祝い申し上げます。

上井出財産区議会は、昭和33年4月の富士宮市との合併に伴い、旧上井出村の共有財産を適正に維持管理することを目的として、昭和39年7月に設置され、50年が経過いたしました。

この半世紀にわたる先人の努力により撫育管理された森林は、世界遺産となった富士山の美しい景観を創り出すとともに、木材としての利用可能な時期を迎え、日本古来の木材文化を育む財産となっています。

そして、これまでも上井出財産区におかれましては、その財産を有効的に活用する方途として、小中学校や区民館等の施設整備や地域福祉の向上に多大なる貢献をいただいております、富士宮市長として深く感謝を申し上げます。

この度、50周年の節目を迎えるにあたり、あらためて富士山とその周辺の自然環境の大切さと、森林環境の有益性を認識するものであり、又、財産区議会の存在は重要なものであると高く評価するものであります。

結びに、これからも上井出財産区議会を中心として、先人からの資産を、末永く適正に維持管理されますことと、地域福祉向上のため、皆様のより一層のご尽力をお願い申し上げ、上井出財産区管理者としての挨拶といたします。

富士宮市上井出財産区議会

議長 永井 治利



創立 50 周年の節目に当たり財産区議会を代表して一言御挨拶を申し上げます。

財産区議会が設立されました当初は、運営基金も乏しく、先輩議員の皆さんが大変苦勞をされ、現在の基礎を作っていただきました。

半世紀にわたる先輩議員の献身的な努力によって、林業経営を軌道に乗せ、立木の撫育管理も進み、立派な森林を作ることができました。また、財産区住民の願いでもあります文教施設、集会所等区民の福祉の向上に寄与できるようになりました。

今後の課題は、世界遺産に登録された富士山、それを取りまく自然環境との共存、少子高齢化と過疎化が進む時代背景の中で、地域活性化とも向き合っていかなければなりません。

そのためには、富士宮市森林整備計画に基づく森林経営計画書に定めた事業の実施や、一昨年締結した「富士山西麓地域森林整備推進協定」などの官民一体となった事業の展開の中で、財産区全体の財力を高めることに取り組んでいかなければなりません。

そして、この財産を次の世代にしっかり引き継いで行ってもらうことも、先人たちから私たちに課せられた最大の義務でもあります。

今後とも、財産区住民各位の御支援、御協力をいただき、上井出財産区が益々確固たるものとなりますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成 27 年 3 月

目次

	頁
1 上井出村の生いたち	1
2 行政区と人口の推移	1
3 上井出財産区とは	2
4 財産区の設置並びに議会の設置	2
5 上井出財産区有地	4
6 上井出財産区有林の方針	5
7 表彰歴等	9
8 上井出財産区行政機構	11
9 上井出財産区議会歴代議員	11
10 歴代議長及び副議長	14
11 歴代上井出財産区管理者（市長）	15
12 歴代出張所長	15
13 上井出財産区会計の推移（決算額）	16
14 上井出財産区有林の撫育管理の推移	18
15 財産処分の内訳	19
16 財産区基本財産	19
17 土地貸付地	20
18 地域福祉事業	21
19 林道開設・谷止工事業	24
20 林道維持・管理事業	25
21 人工林令級別面積	26
22 人工林樹種別面積	26
23 過去15年間の事業収支（平成11年度～25年度）	27
24 過去15年間の事業実績（平成11年度～25年度）	27
25 過去15年間の造林実績（平成11年度～25年度）	28
26 過去の記念誌等	30
■ 編集後記	32

1 上井出村の生いたち

明治22年町村制が發布され上井出村、猪之頭村、麓村、根原村、人穴村、狩宿村のうち上原を合併して上井出村とした。（戸数307戸・人口1,651人であった。）

この地域は、富士宮市の北端に位置し富士山西麓の高原地帯であり、海拔440mから950mの高地であって地勢は南方に傾斜し、国道139号は中央を南北に縦貫している。東は富士山、西は毛無山地を以て山梨県に境し、西と南の一部は、芝川を以て白糸と接して東西12.18km 南北16.01km、その面積は114km²である。



相野

2 行政区と人口の推移

(平成26年4月1日 現在)

現 在			昭 和 3 3 年	
行 政 区	世帯数及び人口	男 女 別 人 口	行 政 区	人 口
上 井 出	755戸 (1,691人)	男 798人 女 893人	上 井 出	} 4,344人
芝 山	110戸 (276人)	男 137人 女 139人	芝 山	
人 穴	278戸 (749人)	男 386人 女 363人	人 穴	
猪 之 頭	354戸 (854人)	男 428人 女 426人	猪 之 頭	
根 原	45戸 (77人)	男 43人 女 34人	根 原	
富 士 丘	53戸 (154人)	男 84人 女 70人	富 士 丘	
麓	21戸 (42人)	男 22人 女 20人	麓	
合 計	1,616戸 (3,843人)	男 1,898人 女 1,945人	合 計	

3 上井出財産区とは

昭和33年4月1日、富士郡上井出村が富士宮市と合併した際、旧上井出村の財産を富士宮市に引き継がず、上井出地域の所有として残したものが財産区です。

また、従来の上井出村有林が財産区有林であります。戦後関係者の努力により国有地を払い下げ取得し植林したものです。

財産区の財産は、公の財産であり地域の公共のために地方自治法の定めるところに従って管理及び処分されるべきものであり、住民の個人的利益のためにあるものでなく、また、住民が任意に管理及び処分できるものではありません。

4 財産区の設置並びに議会の設置

市町村合併促進法公布により昭和32年3月31日、静岡県知事より富士宮市へ合併勧告があり、上井出村は、合併促進特別委員会を設置し委員25名にて上井出村の将来について慎重に検討し、昭和33年4月1日富士宮市と合併、その際、財産区を設置し、面積526町9反2畝22歩の山林原野を確保し、その管理運営は上井出財産区運営委員会に移管されましたが、当初は、運営を賄う経費もなく支障をきたしておりましたので所有地の一部を売却するなどしました。

財産区運営の形態は、法令の規定により議会の議決が必要な事項については市議会が議決するのが原則的なものですが、財産区議会を設置することも認められているので県に申請をし、その後、昭和38年12月16日上井出財産区条例が公布され、昭和39年7月財産区議会が設立され議員の定数16名、任期を3年としました。(条例改正により、昭和57年から任期4年、平成13年から定数12名としました。)

定例会は、年3回(3月、9月、12月)実施、全員協議会は、必要に応じて開催し事業の遂行を期してまいりました。

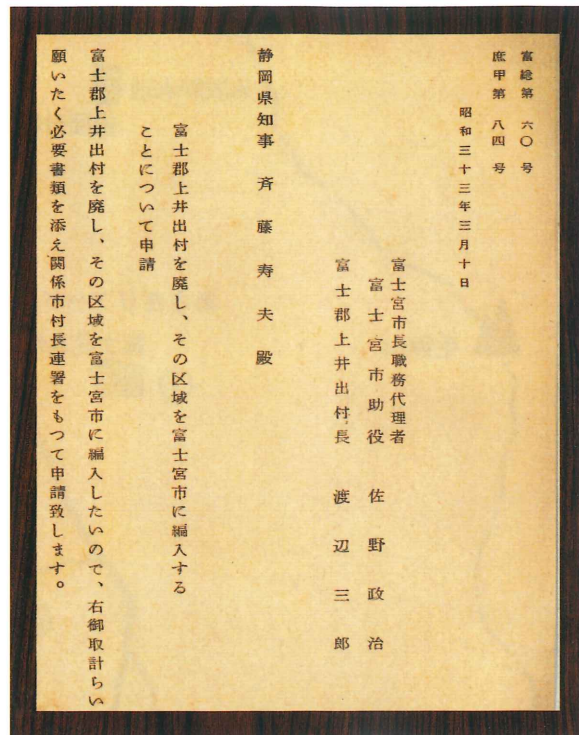
また、上井出財産区の管理運営は、管理者富士宮市長の職務を上井出出張所長に委任し、会計管理者の職務のうち上井出財産区に係わる出納も同様となっております。

なお、上井出区財産区・猪之頭区財産区・根原区財産区については、各地域に属しますが議会の設置はありませんので議決を必要とする場合は市議会で審議されます。

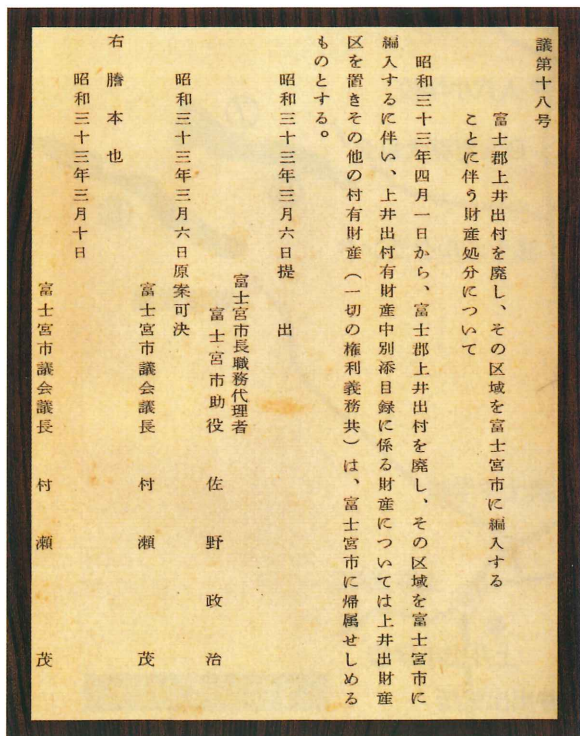


平成二六年九月定例会

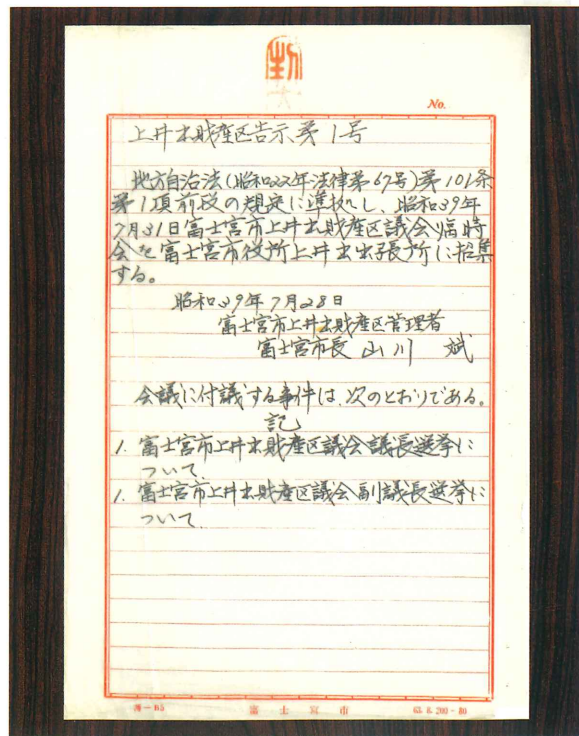
■富士宮市に合併の際の県知事あて申請書



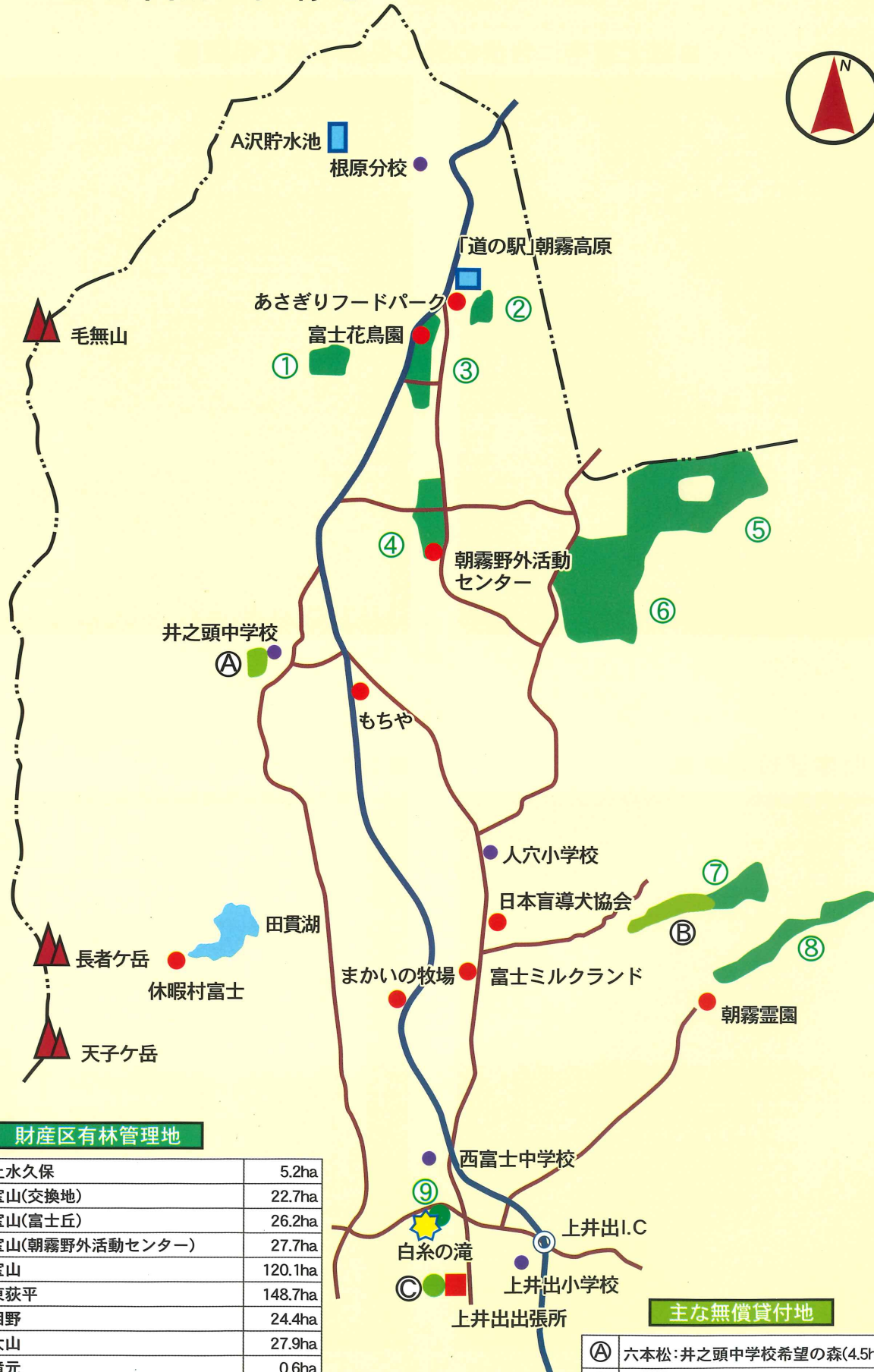
■財産区設置謄本



■財産区告示第1号



5 上井出財産区有地



財産区有林管理地

①	上水久保	5.2ha
②	宝山(交換地)	22.7ha
③	宝山(富士丘)	26.2ha
④	宝山(朝霧野外活動センター)	27.7ha
⑤	宝山	120.1ha
⑥	東荻平	148.7ha
⑦	相野	24.4ha
⑧	大山	27.9ha
⑨	滝元	0.6ha

主な無償貸付地

Ⓐ	六本松:井之頭中学校希望の森(4.5ha)
Ⓑ	相野:富士宮市広葉樹植栽地(6.6ha)
Ⓒ	峯山:上井出地区青少年連絡協議会(0.5ha)

6 上井出財産区有林の方針

上井出財産区有林は、戦後水源林造成事業によってほぼ100%の人工林を営りましたが、富士山麓の土壌地質・高冷地による寒風害・凍霜害、更に野ねずみ被害等が続出しました。

被害の都度補植を繰り返し実施したことにより、ようやく森林としての形態がなされ、現在は木材の生産はもとより治山治水の維持や教育的レクリエーション（県立朝霧野外活動センター）及び観光農園（富士花鳥園）としても活用され、富士宮市北部の活性化に大きく貢献するとともに財産区有林としての役割を果たしてきました。

これらの森林は戦後の植栽林分が大半を占め、ヒノキの良質材生産林を目指し、撫育事業を実施してきました。

なお、造林から伐採までの森林に関する事業は、富士宮市森林整備計画に定める内容に基づき5年間を一つの計画期間とし上井出財産区有林のすべてを対象とした「森林経営計画書」を立案・作成し行っているものです。

将来にわたっては、偏った樹齢構成の是正を図るため3ヘクタール程度の小面積での主伐を行うこと、治山治水の維持はもとより多様な植生を育む森づくりを目指すこと、これらを目標とした間伐事業や主伐事業地の分散化、自然林（二次林）の育成、適所において単層林から針広混交林化への誘導を実施していきます。

再造林事業

林業経営の持続と良質材生産のため、適地適木の観点に基づき、スギやヒノキによる造林事業を実施してきました。林業経営の安定を図ることからも優れた建築用材であり立木売払い収入が見込めるヒノキを主とし、伐採後に再造林を行います。



■地拵事業（相野）



■ヒノキ苗木の検収作業



■ 苗木の列間、植栽状況の検査（相野）



■ ヒノキ1年生の植栽地（相野）



■ ヒノキ補植地（東荻平）



■ 下刈り事業地完了確認（東荻平）

針広混交林・広葉樹二次林の造成

上井出財産区有林は、富士宮市の重要な水源かん養林であり、森林法による水源かん養保安林に指定される森林でもあります。これからも公益的機能を維持し、より機能の高度化を図るために中低木の繁茂が旺盛な林分について林床に十分な陽光が届くよう針葉樹の間伐を行い、特に針広混交林化が望ましい箇所では混交林を目指します。また、境界付近やかつての防火線といった箇所にはバッファゾーンとしての自然林（二次林）を育成し、多様な植生を有する区有林を造成します。



■ 針広混交林化の進む林分（大山）



■ 自然林の様子（宝山）

撫育事業

下刈り・枝打ち・保育間伐を実施し、植樹後成長旺盛な 20 年間の時期に適切な撫育を行い、健全で活力ある森林を育成します。



■ 下刈事業（宝山）



■ 枝打事業（相野）

有害獣対策

シカの個体数急増に伴い、幼令木への食害・剥皮被害が毎年見受けられます。その対策として再造林地では植栽と同時にシカ・ノウサギの侵入を防ぐ防護柵の設置を行っています。また、被害が集中する区域には忌避剤散布を行います。



■ シカ食害（東荻平）



■ シカ食害（相野）



■ 防護柵設置（相野）



■ 防護柵補修（相野）

これからの上井出財産区有林の在り方として

- ① 上井出財産区の基本財産として、適切な施業管理を行い造林補助金制度を活用し、将来にわたり収入を見込める森林を育成して次世代へ引き継ぎます。
- ② 水源かん養機能など公益的機能を高める森林づくりとして、適切な間伐の実施、伐採後の植林、広葉樹林帯造成のための施業を行います。
- ③ 次世代に森林の大切さや木の良さを知る機会として、自然教育・野外学習の場として提供していきます。

地球温暖化への危惧、その原因である温室効果ガス発生の大部分が人為的活動によることが確実視されている中、森林を適切な状態に保つための森林整備を実施した森林に対し、温室効果ガス削減に有効な森林と見なされています。

区有林を適切に整備し、温室効果ガス（CO₂）を固定した立木の伐採利用、温室効果ガス（CO₂）の吸収が旺盛な若令林に森林を更新していくことは、木材の利用促進のみならず地球温暖化の抑制に貢献します。

今後も健全な区有林を目指し、適切な森林施業を行い、区有林の管理運営に努めます。

■ 間伐事業



- 平成7年5月27日
第46回 静岡県中央植樹祭 「緑化功労賞」 受賞

- 平成14年10月6日
第26回 全国育樹祭 「農林水産大臣賞」 受賞

乗新 月刊 2002年(平成14年)10月11日(金曜日) (8)



農林水産大臣賞を受賞 上井出財産区が市長に報告

富士宮市上井出財産区(管理者 渡辺紀市長、河野哲二議長)は九日午後一時、同市役所に渡辺市長を恭敬訪問。六日に佐賀県藤津郡藤野町の野総合運動公園で開催された第26回全国育樹祭「農林水産大臣賞」受賞を報告した。河野議長らから賞状と盾を披露され、渡辺市長は「全国で一つだけと言ふのは素晴らしい。これからも、これを励みに頑張りたい」と感謝した。

同祭は、森林及び樹木の保護、保育の推進が国土緑化に重要であることから、国土緑化運動の一環として実施しているもの。昭和五十一年度から始まり、今回で二十七年目となる。

同財産区は昭和三十三年に設立され、「地域福祉の向上は山林から生み出す収入から」の理念の下、水源涵養、優良村安定生産、文教施設・公共施設整備、林業体験指導、都市・農山村交流などを展開している。

素晴らしい森林を造って下さいと励ました。河野議長は「皆さんのお陰です」と感謝した。

同祭は、森林及び樹木の保護、保育の推進が国土緑化に重要であることから、国土緑化運動の一環として実施しているもの。昭和五十一年度から始まり、今回で二十七年目となる。

同財産区は昭和三十三年に設立され、「地域福祉の向上は山林から生み出す収入から」の理念の下、水源涵養、優良村安定生産、文教施設・公共施設整備、林業体験指導、都市・農山村交流などを展開している。

上井出財産区の河野議長などが渡辺市長を訪ね大臣賞受賞の喜びを語り



- 平成24年2月10日
「富士山西麓地域森林整備推進協定」締結

森林整備へ協定締結

富士宮市と富士山西麓の関係団体

官民一体で景観保全



富士宮市と同市上井出財産区、林野庁関東森林管理局静岡森林管理署、県富士農林事務所は10日、富士山西麓地域森林整備推進協定を結んだ。富士山の世界文化遺産登録を見据え、官民協同で森林整備と景観保全に取り組む。

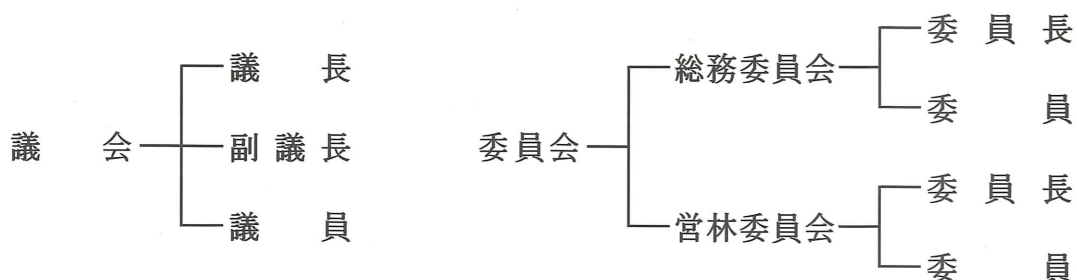
対象は富士山西麓の1段、財産区有林313間伐や路網整備、シカ物対策などで連携し、木材の安定供給を目指す。協定の締結は下田・賀茂地区に続いて2カ所目という。

市役所で締結式が行われ、4者の代表が調印した。静岡森林管理署の坂元邦夫署長は「官民一体となって環境と景観保全、林業の活性化につなげたい」と呼び掛けた。今後、周辺地域にも活動の輪を広げたいという。

富士山西麓地域森林整備推進協定を締結した4者の代表
表 富士宮市役所

8 上井出財産区行政機構

上井出財産区管理者（富士宮市長）——管理一部委任者（出張所長）——事務嘱託員



区有林看視人は議会の必要に応じて任意設置する

9 上井出財産区議会歴代議員

第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
昭和39年7月～ 昭和42年7月	昭和42年7月～ 昭和45年7月	昭和45年7月～ 昭和48年7月	昭和48年7月～ 昭和51年7月	昭和51年7月～ 昭和54年7月
木本正志	熊谷幸一	佐野五郎	小岱正義	佐野五郎
渡辺清	内野益吉	三浦春男	遠藤勇	大久保励
斉藤義治	佐野五郎	赤池清	遠藤昌晴	木本弥太郎
佐野五郎	遠藤昌晴	熊谷幸一	佐野五郎	佐々木睦
遠藤一郎	植松秀寿	赤池実	佐野春儀	赤池実
榊原要之助	三浦春男	吉川直義	赤池実	遠藤一郎
佐野清治	宇佐美福太郎	遠藤昌晴	佐野一夫	榊原要之助
赤池善市	斉藤義治	中川正雄	依田清	熊谷幸一
赤池実	赤池善市	小岱正義	遠藤一郎	田中治
植松秀寿	赤池丑男	斉藤芳男	吉川藤作	河野育造
遠藤昌晴	渡辺清	榊原要之助	佐々木睦	高野武光
吉川直義	榊原要之助	赤池丑男	大久保励	佐野一夫
三浦春男	赤池実	赤池善市	赤池丑男	依田清
熊谷幸一	木本正志	依田清	望月五郎	渡辺松太郎
酒井栄一	河野民造	河野民造	榊原要之助	佐野静衛
内野益吉	佐野清治	植松秀寿	竹川勲	吉川藤作

第6期	第7期	第8期	第9期	第10期
昭和54年7月～ 昭和57年7月	昭和57年7月～ 昭和61年7月	昭和61年7月～ 平成2年7月	平成2年7月～ 平成6年7月	平成6年7月～ 平成10年7月
大久保 励	長谷川 隆 起	遠 藤 久	土 田 貢	荒 川 昭一郎
長谷川 隆 起	井 出 万 作	熊 谷 幸 一	渡 辺 国 好	藤 村 洋
外 山 政 一	佐々木 虎 男	河 野 育 造	長谷川 久 雄	森 岡 陸
土 田 貢	竹 川 昭 司	井 出 富 士 男	佐々木 虎 男	脇 坂 治 長
佐々木 睦	佐 野 里 志	吉 川 佐 一	酒 井 太	土 田 貢
佐 野 一 夫	渡 辺 要	赤 池 文 治	脇 坂 治 長	吉 川 藤 光
井 出 範	大久保 励	植 松 郷 博	馬飼野 敏 之	馬飼野 敏 之
遠 藤 一 郎	熊 谷 幸 一	渡 井 進	竹 川 昭 司	赤 池 善 作
長谷川 久 雄	植 松 伝	佐々木 虎 男	赤 池 善 作	遠 藤 久
河 野 育 造	井 出 範	馬飼野 敏 之	井 出 松 之 助	高 野 良 一
熊 谷 幸 一	河 野 育 造	植 松 良 一	植 松 郷 博	赤 池 文 治
木 本 弥 太 郎	植 松 郷 博	酒 井 太	植 松 良 一	伊 藤 雅 敏
井 出 万 作	馬飼野 敏 之	長谷川 隆 起	赤 池 文 治	中 島 金 伍
吉 川 佐 一	植 松 万 徳	野 田 秀 夫	朝 日 義 之	藁 功
植 松 伝	長谷川 久 雄	佐 野 徹	遠 藤 久	河 野 哲 二
高 野 武 光	渡 辺 忠 治	長谷川 久 雄	河 野 育 造	佐 野 功 芳

第11期	第12期	第13期	第14期	第15期
平成10年7月～ 平成14年7月	平成14年7月～ 平成18年7月	平成18年7月～ 平成22年7月	平成22年7月～ 平成26年7月	平成26年7月～ 平成30年7月
木 川 正 則	植 松 憲 章	星 野 令 二	太 田 和 雄	佐 野 陽 一
野 田 秀 夫	吉 川 喜 代 晴	佐 野 陽 一	中 込 文 雄	遠 藤 之 康
赤 池 哲 久	高 野 信 久	赤 池 哲 久	篠 原 稔 人	渡 邊 幸 一
脇 坂 治 長	城 田 今 里	高 野 信 久	篠 原 拓 男	渡 邊 吉 久
遠 藤 久	伊 藤 雅 敏	城 田 今 里	植 松 誠 市	島 崎 秀 文
馬飼野 敏 之	河 野 哲 二	永 井 治 利	赤 池 芳 和	永 井 治 利
藁 科 亨	赤 池 哲 久	野 田 秀 夫	城 田 今 里	植 松 清 吾
松 永 弘 明	木 川 正 則	佐々木 健 一 郎	永 井 治 利	赤 池 芳 和
藁 功	野 田 秀 夫	篠 原 拓 男	星 野 令 二	城 田 智 信
佐 藤 尚 吾	渡 辺 正 昭	太 田 和 雄	堀 川 正 吾	植 松 誠 市
中 島 金 伍	太 田 和 雄	藁 科 重 雄	佐 野 陽 一	月 岡 幸 人
高 野 良 一	星 野 令 二	植 松 憲 章	植 松 清 吾	藁 科 重 和
植 松 藤 三 郎	—	—	—	—
伊 藤 雅 敏	—	—	—	—
河 野 哲 二	—	—	—	—
佐 野 功 芳	—	—	—	—

■ 第13期議員区有林視察



■ 第14期議員群馬県渋川県産材センター



■ 第14期議員



■ 第15期議員区有林視察



■ 第15期議員奉仕作業



■ 第15期議員



10 歴代議長及び副議長

代	議 長	副 議 長	就 任 期 間
1	佐野清治	木本正志	昭和39年7月31日～昭和42年7月3日
2	木本正志	植松秀寿	昭和42年7月14日～昭和45年6月30日
3	植松秀寿	河野民造	昭和45年7月16日～昭和48年7月3日
4	望月五郎	赤池実	昭和48年7月7日～昭和50年8月30日
5	榊原要之助	遠藤昌晴	昭和50年8月30日～昭和51年7月3日
6	赤池実	木本弥太郎	昭和51年7月7日～昭和54年7月3日
7	遠藤一郎	佐野一夫	昭和54年7月10日～昭和55年9月22日
8	熊谷幸一	河野育造	昭和55年9月22日～昭和56年9月18日
9	木本弥太郎	佐々木睦	昭和56年9月18日～昭和57年7月3日
10	大久保励	井出万作	昭和57年7月6日～昭和58年9月6日
11	河野育造	植松伝	昭和58年9月6日～昭和60年9月24日
12	植松伝	長谷川隆起	昭和60年9月24日～昭和61年7月3日
13	熊谷幸一	馬飼野敏之	昭和61年7月10日～昭和63年9月30日
14	河野育造	植松郷博	昭和63年9月30日～平成2年7月3日
15	植松郷博	馬飼野敏之	平成2年7月11日～平成4年9月11日
16	馬飼野敏之	赤池文治	平成4年9月11日～平成6年7月3日
17	赤池文治	遠藤久	平成6年7月11日～平成8年9月9日
18	遠藤久	脇坂治長	平成8年9月9日～平成10年7月3日
19	馬飼野敏之	高野良一	平成10年7月6日～平成12年9月12日
20	脇坂治長	河野哲二	平成12年9月12日～平成14年7月3日
21	河野哲二	野田秀夫	平成14年7月11日～平成16年9月10日
22	野田秀夫	木川正則	平成16年9月10日～平成18年7月3日
23	野田秀夫	太田和雄	平成18年7月11日～平成20年9月2日
24	太田和雄	植松憲章	平成20年9月2日～平成22年7月3日
25	星野令二	永井治利	平成22年7月12日～平成24年12月7日
26	城田今里	佐野陽一	平成24年12月7日～平成26年7月3日
27	永井治利	植松誠市	平成26年7月16日～

11 歴代上井出財産区管理者（市長）

氏名	就任期間
山川 斌	昭和 39 年 3 月 20 日 ～ 昭和 43 年 3 月 19 日
山川 斌	昭和 43 年 3 月 20 日 ～ 昭和 47 年 3 月 19 日
植松 義忠	昭和 47 年 3 月 20 日 ～ 昭和 51 年 3 月 19 日
山川 斌	昭和 51 年 3 月 20 日 ～ 昭和 55 年 3 月 19 日
植松 義忠	昭和 55 年 3 月 20 日 ～ 昭和 58 年 3 月 20 日
吉田 廉	昭和 58 年 4 月 24 日 ～ 昭和 62 年 4 月 23 日
吉田 廉	昭和 62 年 4 月 26 日 ～ 平成 3 年 4 月 25 日
渡辺 紀	平成 3 年 4 月 26 日 ～ 平成 7 年 4 月 25 日
渡辺 紀	平成 7 年 4 月 26 日 ～ 平成 11 年 4 月 25 日
渡辺 紀	平成 11 年 4 月 25 日 ～ 平成 15 年 4 月 25 日
小室 直義	平成 15 年 4 月 27 日 ～ 平成 19 年 4 月 26 日
小室 直義	平成 19 年 4 月 27 日 ～ 平成 23 年 4 月 26 日
須藤 秀忠	平成 23 年 4 月 27 日 ～

12 歴代出張所長

氏名	就任期間
木本 弥太郎	昭和 39 年 1 月 4 日 ～ 昭和 43 年 3 月 31 日
野田 静夫	昭和 43 年 4 月 1 日 ～ 昭和 46 年 3 月 31 日
小岱 正次	昭和 46 年 4 月 1 日 ～ 昭和 47 年 3 月 31 日
佐野 寿彦	昭和 47 年 4 月 1 日 ～ 昭和 47 年 6 月 30 日
山梨 針道	昭和 47 年 7 月 1 日 ～ 昭和 49 年 3 月 31 日
赤池 三郎	昭和 49 年 4 月 1 日 ～ 昭和 53 年 3 月 31 日
渡辺 芳男	昭和 53 年 4 月 1 日 ～ 昭和 59 年 3 月 31 日
野田 文雄	昭和 59 年 4 月 1 日 ～ 昭和 60 年 3 月 31 日
太田 和雄	昭和 60 年 4 月 1 日 ～ 昭和 62 年 3 月 31 日
渡辺 紀久男	昭和 62 年 4 月 1 日 ～ 平成 2 年 3 月 31 日
木本 喜盈	平成 2 年 4 月 1 日 ～ 平成 5 年 3 月 31 日
斉藤 清和	平成 5 年 4 月 1 日 ～ 平成 8 年 3 月 31 日
井出一 男	平成 8 年 4 月 1 日 ～ 平成 12 年 3 月 31 日
山梨 雅敏	平成 12 年 4 月 1 日 ～ 平成 16 年 3 月 31 日
野田 耕一	平成 16 年 4 月 1 日 ～ 平成 20 年 3 月 31 日
土橋 一雄	平成 20 年 4 月 1 日 ～ 平成 21 年 3 月 31 日
指田 晴通	平成 21 年 4 月 1 日 ～ 平成 24 年 3 月 31 日
佐野 清晴	平成 24 年 4 月 1 日 ～

13 上井出財産区会計の推移(決算額)

収 入

(単位：円)

年度	土地貸付収入	土地処分収入	そ の 他	合 計
39	93,000	1,111,000	4,718,000	5,922,000
40	73,000	10,700,000	1,978,000	12,751,000
41	741,420	13,000,000	3,452,253	17,193,673
42	423,460	60,000,000	2,312,634	62,736,094
43	471,235	69,300,000	8,124,259	77,895,494
44	425,015	—	50,446,087	50,871,102
45	693,455	35,000,000	8,197,179	43,890,634
46	711,775	—	41,358,726	42,070,501
47	711,100	4,901,080	2,213,098	7,825,278
48	861,100	—	5,539,972	6,401,072
49	920,050	—	4,886,154	5,806,204
50	1,461,100	—	466,710,360	468,171,460
51	1,461,100	—	104,986,486	106,447,586
52	1,496,410	—	263,539,803	265,036,213
53	2,457,725	190,495,600	26,409,466	219,362,791
54	2,376,840	—	50,034,472	52,411,312
55	2,486,352	—	45,246,793	47,733,145
56	2,580,245	—	27,428,594	30,008,839
57	2,580,755	—	32,217,874	34,798,629
58	2,813,903	—	61,267,322	64,081,225
59	2,874,298	—	26,903,898	29,778,196
60	2,892,626	—	47,147,878	50,040,504
61	2,989,552	—	51,994,404	54,983,956
62	3,104,103	—	56,363,699	59,467,802
63	4,907,028	1,350,000	56,165,662	62,422,690
元	6,225,841	90,275,228	56,404,951	152,906,020
2	6,809,619	985,625	75,737,890	83,533,134
3	6,954,619	—	81,716,964	88,671,583
4	6,971,065	35,625	64,416,018	71,422,708
5	7,452,992	—	48,756,663	56,209,655
6	7,636,617	—	53,048,711	60,685,328
7	7,738,491	—	72,612,727	80,351,218
8	8,759,315	—	34,155,556	42,914,871
9	8,828,139	—	22,777,897	31,606,036
10	8,845,660	527,100	18,797,287	28,170,047
11	7,984,022	—	38,733,133	46,717,155
12	7,205,894	—	19,089,483	26,295,377
13	7,218,012	5,165,254	21,647,190	34,030,456
14	7,306,292	—	18,203,944	25,510,236
15	7,776,792	—	15,504,309	23,281,101
16	7,820,792	—	12,077,446	19,898,238
17	7,324,457	—	21,896,066	29,220,523
18	7,285,257	—	32,403,633	39,688,890
19	7,285,257	—	38,942,722	46,227,979
20	6,595,975	401,520	55,762,785	62,760,280
21	6,600,031	—	49,429,841	56,029,872
22	6,602,437	—	54,188,981	60,791,418
23	6,191,824	—	49,941,708	56,133,532
24	5,887,371	1,057,600	33,982,966	40,927,937
25	6,006,476	—	43,129,881	49,136,357

支 出

(単位：円)

年度	議 会 費	一般管理費	財産管理費	繰出金その他	合 計
39	—	35,000	3,820,000	1,050,000	4,906,000
40	281,000	124,000	4,764,000	7,350,000	12,519,000
41	268,556	6,260	2,409,157	13,000,000	15,683,973
42	413,878	92,312	24,579,375	31,393,879	56,479,444
43	424,720	510,780	28,440,140	47,458,373	76,834,013
44	562,330	31,743	7,431,613	36,731,730	44,757,416
45	605,250	36,065	4,067,700	18,650,498	23,359,513
46	628,710	31,795	1,847,600	37,720,000	40,228,105
47	555,500	36,661	3,309,420	1,800,000	5,701,581
48	697,320	59,421	3,214,034	298,772	4,269,547
49	569,385	1,668,037	2,507,946	58,520	4,803,888
50	1,607,730	1,469,440	7,774,830	456,816,356	467,668,356
51	1,396,040	1,978,486	17,153,887	83,843,569	104,371,982
52	2,692,925	2,066,271	12,636,718	244,602,297	261,998,211
53	3,238,080	1,882,401	12,804,214	193,567,109	211,491,804
54	2,832,500	919,781	9,384,866	38,333,123	51,470,270
55	2,552,100	1,032,921	11,667,038	31,500,000	46,752,059
56	2,924,822	1,350,039	13,190,951	10,825,000	28,290,812
57	4,512,238	538,065	15,502,023	13,304,683	33,857,009
58	2,922,190	591,978	7,049,730	51,778,000	62,341,898
59	4,431,077	1,185,778	11,182,131	10,640,000	27,438,986
60	4,419,215	2,920,779	15,754,820	8,260,000	31,354,814
61	5,800,714	1,859,090	14,245,917	23,872,425	45,778,146
62	7,105,903	1,106,253	10,255,356	24,416,000	42,883,512
63	5,718,680	2,781,572	5,784,425	32,541,000	46,825,677
元	8,008,925	1,179,756	21,625,357	101,515,000	132,329,038
2	5,829,657	2,844,443	42,398,039	12,416,829	63,488,968
3	8,666,983	2,218,867	45,047,366	21,656,645	77,589,861
4	7,304,099	1,330,780	29,450,444	17,160,000	55,245,323
5	7,627,728	1,209,355	18,577,813	23,056,000	50,470,896
6	7,001,350	1,972,193	25,891,475	19,996,752	54,861,770
7	8,132,315	1,457,700	29,660,651	23,876,000	63,126,666
8	6,378,677	921,801	12,011,383	20,296,000	39,607,861
9	7,632,670	1,357,465	14,105,916	5,094,942	28,190,993
10	6,828,092	3,079,669	10,179,177	2,030,399	22,117,337
11	7,487,906	788,966	7,810,682	28,660,000	44,747,554
12	5,910,293	564,795	11,615,477	1,410,000	19,500,565
13	6,751,478	740,572	10,536,762	9,132,000	27,160,812
14	5,214,760	538,227	9,104,720	4,355,634	19,213,341
15	5,579,292	631,338	10,729,055	1,410,000	18,349,685
16	4,653,262	502,442	8,618,229	1,670,000	15,443,933
17	5,798,207	1,234,838	13,256,833	3,410,000	23,699,878
18	4,665,388	504,025	15,118,277	2,027,095	22,314,785
19	5,475,178	576,251	22,220,914	8,410,000	36,682,343
20	4,456,513	524,837	34,442,136	4,410,000	43,833,486
21	5,463,398	1,193,139	26,090,742	6,292,500	39,039,779
22	4,678,779	473,006	23,430,021	5,250,372	33,832,178
23	5,851,475	1,922,987	30,303,261	2,000,000	40,077,723
24	4,494,318	851,823	17,242,017	6,000,000	28,588,158
25	5,468,440	1,009,687	21,143,731	700,000	28,321,858

14 上井出財産区有林の撫育管理の推移

(単位：ha, m)

年度	造林面積	下草刈	防火線整備	除伐・枝打	野ねずみ駆除	間伐	シカ防除事業
39	—	—	—	—	—	—	—
40	5.30	80.50	—	53.10	113.00	—	—
41	6.80	92.40	—	—	142.00	—	—
42	—	—	0.80	24.60	—	—	—
43	—	—	—	53.00	—	—	—
44	—	43.70	—	113.00	170.00	—	—
45	19.90	33.30	—	60.00	170.00	—	—
46	4.60	33.30	—	5.20	340.00	—	—
47	—	17.30	0.90	10.00	340.00	—	—
48	29.80	17.30	0.90	37.30	92.00	—	—
49	8.00	20.00	0.90	10.00	350.00	—	—
50	—	30.00	0.90	56.30	350.00	—	—
51	10.90	30.90	0.90	111.50	80.00	—	—
52	4.80	34.90	0.90	76.30	80.00	—	—
53	5.60	39.90	0.90	51.40	39.20	—	—
54	6.00	45.90	0.90	17.00	30.40	—	—
55	4.10	49.50	0.90	26.40	87.40	—	—
56	0.40	46.90	0.90	37.50	92.40	—	—
57	4.90	47.20	0.90	46.90	93.50	—	—
58	0.40	32.00	0.90	29.10	63.60	—	—
59	0.10	31.98	0.88	29.36	64.00	59.30	—
60	—	21.67	0.88	7.96	44.00	60.19	—
61	0.20	16.83	0.88	71.15	44.00	89.71	—
62	—	12.14	0.88	27.53	44.00	65.21	—
63	0.60	11.02	1.02	11.93	44.00	62.88	—
元	0.50	3.25	1.02	14.94	44.00	47.92	—
2	5.38	5.34	—	34.98	40.00	43.92	—
3	5.50	9.88	—	41.81	50.00	95.03	—
4	5.92	22.63	—	59.58	34.00	55.24	—
5	7.73	42.98	—	41.65	46.00	17.92	—
6	9.37	57.67	—	26.42	52.00	4.46	—
7	2.58	32.01	—	39.95	—	36.62	—
8	4.44	35.34	—	50.06	—	37.46	きひ剤10.00
9	3.27	33.55	—	35.20	—	1.79	きひ剤22.92
10	1.93	22.26	—	4.32	—	3.88	1,830m きひ剤16.00
11	3.88	18.57	—	9.50	—	—	2,407m
12	3.00	25.27	—	10.48	—	9.50	1,911m 補修87m
13	4.19	21.59	—	10.14	—	—	918m
14	2.89	23.60	—	11.38	—	—	520m
15	3.20	24.84	—	13.42	—	—	550m きひ剤9.54
16	1.30	24.12	—	7.04	—	8.27	4,246m きひ剤9.54
17	1.52	16.64	—	12.85	—	—	—
18	1.39	13.31	—	29.72	—	—	—
19	0.53	14.30	—	46.21	—	—	—
20	1.33	10.83	—	2.89	—	46.77	450m
21	1.35	9.11	—	5.98	—	45.62	567m
22	—	6.53	—	4.10	—	68.57	616.6m
23	0.43	5.48	—	17.01	—	11.80	398m
24	0.64	1.05	—	3.53	—	—	371m
25	0.64	1.69	—	2.80	—	16.10	362m

15 財産処分の内訳

(平成26年3月31日 現在)

年度	所 在	地目	地 積 (㎡)	金 額 (円)	相 手 方
39	根原字宝山	山林	4,589.00	1,111,000	日本道路公団
40	根原字宝山	原野	106,089.00	43,000,000	北辰企業(株)
42	上井出字相野	原野	574,009.00	90,000,000	松岡嘉兵衛
46	上井出字相野	原野	6,987.00	3,075,000	富士砂防工事事務所
50	麓字下水久保	原野	324,778.00	450,000,000	(株)小林製作所
53	上井出字相野	原野	118,890.00	190,459,000	富士砂防工事事務所
63	根原字宝山	山林	300.00	1,350,000	富士国際花園
元	上井出字相野	原野	37,615.00	90,275,228	富士砂防工事事務所
2	人穴字東荻平	山林	394.25	985,625	静岡県
4	上井出字滝元	山林	71.25	35,625	静岡県
10	人穴字東荻平	保安林	251.00 (うち畑155)	527,100	静岡県
13	根原字宝山	山林	1,902.17	5,165,254	国土交通省
20	人穴字東荻平	保安林	401.52	401,520	静岡県
24	根原字宝山	山林	1,322.00	1,057,600	松下克己

上記の外、昭和35年度に人穴大畑平2,086,267㎡を(株)高原社に2,000万円で処分いたしました。また、昭和52年度には根原宝山(富士丘)の立木2,411m³を富士宮市から3,250万円で購入いたしました。

16 財産区基本財産

(平成26年12月31日 現在)

土 地	
地 目	面 積 (㎡)
山林	3,341,162.00
原野	707,445.00
宅地	408.61
畑	28.00
その他	53,119.32
合計	4,102,162.93

基 金 (国債他)		
有価証券	債券	299,459,000円
積立金	預金	60,541,000円
合 計		360,000,000円

17 土地貸付地

(平成26年12月31日 現在)

貸付先	地目	面積 (㎡)	貸付額 (円)	備考
県立朝霧野外活動センター	山林	215,495.46	1,614,337	教育施設
(社)富士宮市観光協会	原野	1,456.36	1,140,000	駐車場
(株)富士野ゴルフ倶楽部	山林	105.79	322,204	案内看板
富士花鳥園	山林	94,990.00	2,150,782	観光施設
朝霧フードパーク(協)	山林	10,439.00	200,000	管理用地
小計	—	322,486.61	5,427,323	—
東京電力(株)	山林	122本	155,450	宅地扱 1本 1,500 山林扱 1本 1,210
日本電信電話(株)	山林	15本	21,240	宅地扱 1本 1,500 山林扱 1本 870
小計	—	137本	176,690	—
ワイモバイル(株)	山林	368.8m	4,056	光ファイバーケーブル1条 山林1m 11円/年
小計	—	368.8m	4,056	—
富士丘区	山林	420.00	0	駐車場
希望の森を育てる会 (井之頭中学校)	学校敷地ほか	45,737.00	0	山林用地
上井出地区青少年育成会 連絡協議会	宅地	5,454.61	0	青少年の家
富士宮市	原野	66,500.00	0	山林用地
富士砂防工事事務所	原野	9,801.00	0	管理道路
富士宮市	山林	35.00	0	井戸・滅菌施設
小計	—	127,947.61	0	—
合計	—	450,434.22	5,608,069	—

■静岡県立朝霧野外活動センター



■富士花鳥園



18 地域福祉事業

年度	福祉負担金額計	福祉事業名	福祉負担金額
42	31,291,000 円	上井出会館建設	8,300,000 円
		人穴小学校校庭整備	200,000 円
		21分団消防施設整備	3,720,000 円
		西富士中学校建設	17,732,000 円
		西富士中学校給食室設備	1,339,000 円
43	47,458,373 円	上井出会館建設	17,322,493 円
		西富士中学校建設	12,903,000 円
		人穴小学校窓枠修繕・ストーブ購入	1,571,730 円
		上井出地域有線放送施設	4,000,000 円
		20分団・21分団防火水槽施設	802,150 円
		上井出小学校プール整備	1,870,000 円
		井之頭中学校改修	5,779,000 円
		井之頭小学校敷地買収	3,000,000 円
		井之頭・上井出保育園ストーブ購入	210,000 円
44	36,731,730 円	井之頭小学校建設	36,614,730 円
		消防団被服購入	82,000 円
		西富士中学校入口道路工事	35,000 円
45	18,500,506 円	井之頭小学校体育館建設	18,438,506 円
		井之頭小学校備品購入	62,000 円
51	35,067,000 円	人穴小学校体育館設計・地質調査	3,130,000 円
		消防20分団・21分団被服購入	672,000 円
		西富士中学校フェンス工事	1,200,000 円
		上井出小学校設計・地質調査	6,310,000 円
		井之頭中学校設計・地質調査	6,100,000 円
		根原分校設計・地質調査	2,616,000 円
		根原分校建設	15,039,000 円
52	149,899,000 円	人穴小学校体育館建設	40,078,000 円
		上井出小学校建設	44,761,000 円
		上井出小学校用務員住宅建設	4,373,000 円
		上井出小学校体育館設計・地質調査	3,200,000 円
		井之頭中学校改築事業	23,802,000 円
		井之頭中学校用務員住宅建設	5,000,000 円
		井之頭中学校体育館設計・地質調査	2,225,000 円
		根原分校改築事業	26,460,000 円

年度	福祉負担金額計	福祉事業名	福祉負担金額
53	158,573,000 円	上井出会館暖房工事	2,000,000 円
		上井出小学校体育館建設	83,368,000 円
		井之頭中学校体育館建設	62,205,000 円
		芝山区民館建設事業	5,500,000 円
		麓区民館建設事業	5,500,000 円
54	41,917,000 円	人穴小学校体育館緞帳一式	1,250,000 円
		西富士中学校運動場整備事業	7,588,000 円
		上井出小学校体育館緞帳一式	1,350,000 円
		井之頭中学校体育館緞帳一式	1,400,000 円
		上井出保育園用地購入	25,849,000 円
		井之頭保育園敷地整備	4,480,000 円
55	31,500,000 円	消防20分団消防車購入	4,500,000 円
		上井出保育園建設事業	15,000,000 円
		井之頭区民館整備事業	6,000,000 円
		根原区民館建設事業	6,000,000 円
57	12,149,000 円	消防21分団詰所建設事業	12,149,000 円
58	51,202,000 円	人穴小学校用地購入	16,202,000 円
		消防20分団詰所建設事業	15,000,000 円
		井之頭保育園建設事業	20,000,000 円
60	6,000,000 円	人穴区コミュニティ広場建設	6,000,000 円
61	21,000,000 円	上井出小学校プール建設	15,000,000 円
		上井出会館防水工事	6,000,000 円
62	17,225,000 円	西富士中学校屋内運動場補修工事	2,225,000 円
		人穴小学校プール建設	13,000,000 円
		人穴小学校図書館建設	2,000,000 円
元	25,500,000 円	上井出区民館建設	20,000,000 円
		井之頭区民館整備事業	5,000,000 円
		富士の巻狩祭り助成金	500,000 円
2	10,579,000 円	富士丘区民館整備事業	5,000,000 円
		麓飲料水供給施設災害復旧整備事業	4,579,000 円
		西富士中学校創立25周年記念事業	500,000 円
		富士の巻狩祭り助成金	500,000 円
3	2,917,645 円	21分団消防車・備品購入助成金	2,417,645 円
		富士の巻狩祭り助成金	500,000 円
4	8,700,000 円	西富士図書館図書購入費	8,000,000 円
		富士の巻狩祭り助成金	500,000 円
		区長会上井出支部活動助成金	200,000 円

年度	福祉負担金額計	福祉事業名	福祉負担金額
5	22,000,000 円	上井出出張所便所改築工事助成金	4,000,000 円
		人穴小学校特別教室増築工事助成金	15,000,000 円
		井之頭中学校林内閣総理大臣表彰記念事業補助金	2,500,000 円
		富士の巻狩祭り助成金	500,000 円
7	3,580,000 円	上井出4町内会集会場助成金	1,580,000 円
		人穴4町内会集会場助成金	2,000,000 円
8	1,000,000 円	猪之頭区運営費交付金	1,000,000 円
9	3,771,942 円	上井出小学校屋外便所改修工事財源	2,000,000 円
		20分団消防用備品購入助成金	1,771,942 円
11	27,250,000 円	西富士中学校屋内運動場建設財源	25,000,000 円
		西富士中学校緞帳整備	2,250,000 円
13	1,722,000 円	上井出3町内集会場助成金	1,722,000 円
14	2,000,000 円	上井出1町内集会場助成金	2,000,000 円
16	260,000 円	根原区民館修理助成金	100,000 円
		20分団消防用備品購入助成金	160,000 円
17	2,000,000 円	人穴1町内集会場助成金	2,000,000 円
23	2,000,000 円	井之頭区民館助成金	2,000,000 円
24	6,000,000 円	芝山区民館助成金	2,000,000 円
		西富士中学校技術科室改築工事財源	4,000,000 円
25	700,000 円	人穴小屋外トイレ改修費財源	700,000 円
合計	778,494,196 円	—	778,494,196 円

■井之頭区民館(平成23年度)



■芝山区民館(平成24年度)



■西富士中学校技術科室(平成24年度)



19 林道開設・谷止工事業

林道開設年度	林 道 名	延長距離 (m)	受益者負担金 (千円)	谷 止 工
昭和 60 年度	上井出大山財産区道路	1,350	—	—
昭和 61 年度	間伐作業道宝山線	920	1,000	—
昭和 62 年度	間伐作業道宝山線	1,346	6,000	—
昭和 63 年度	間伐作業道宝山線	675	2,000	—
平成元年度	間伐作業道宝山線	336	300	—
	複層林施業路	1,000	2,000	—
平成 2 年度	複層林施業路	520	1,000	1基
	保安林管理道	1,700	県施工	
平成 3 年度	複層林施業路	648	1,300	1基
	県単施業道東荻平2号線	1,000	3,000	
平成 4 年度	県単施業道東荻平1号線	900	2,500	1基
平成 5 年度	—	—	県施工	1基
平成 6 年度	県単施業道東荻平3号線	615	2,250	2基
平成 7 年度	保安林管理道	200	県施工	2基
	宝山防火林道作業車道	700	—	
平成 10 年度	—	—	—	2基
平成 14 年度	大沢扇状地管理用道路	1,300	国土交通省	—
合 計		13,210	21,350	10基

20 林道維持・管理事業

実施年度	林道名	業務内容	補修費用 (千円)
平成23年度	東荻平・宝山 各線	重機借上げによる、堆積土砂の除去・路面整正・補修材料敷き均し	3,319
平成24年度	同上	同上	728
平成25年度	同上	同上	1,572
	複層林施業路	底固め工・擁壁工・路面整正 修繕工事	735
合 計			6,354

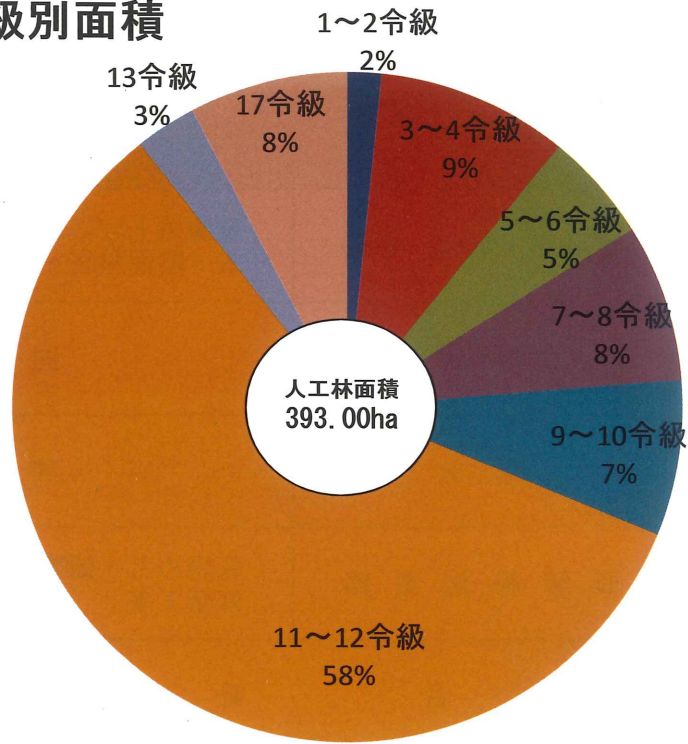
■ H23年度 被害状況



■ H25年度 被害状況

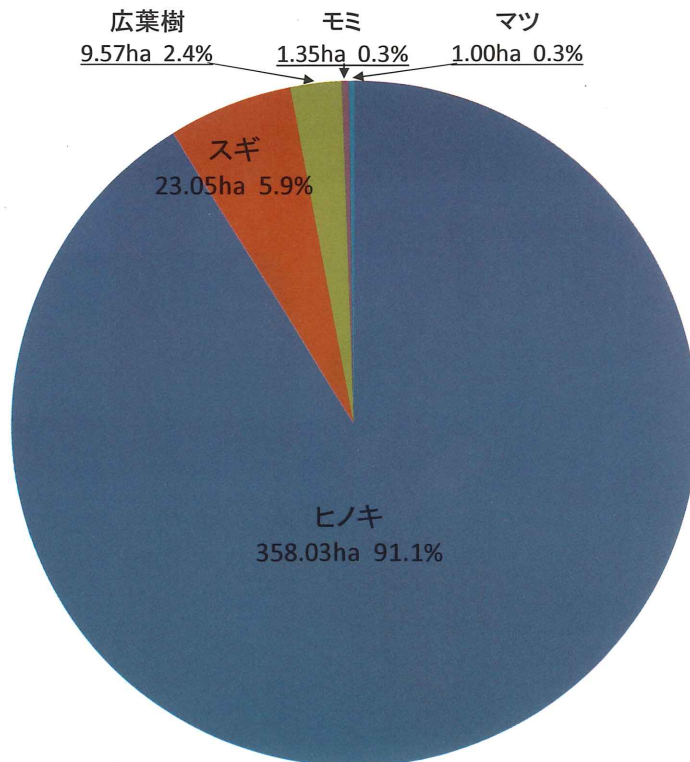


21 人工林令級別面積

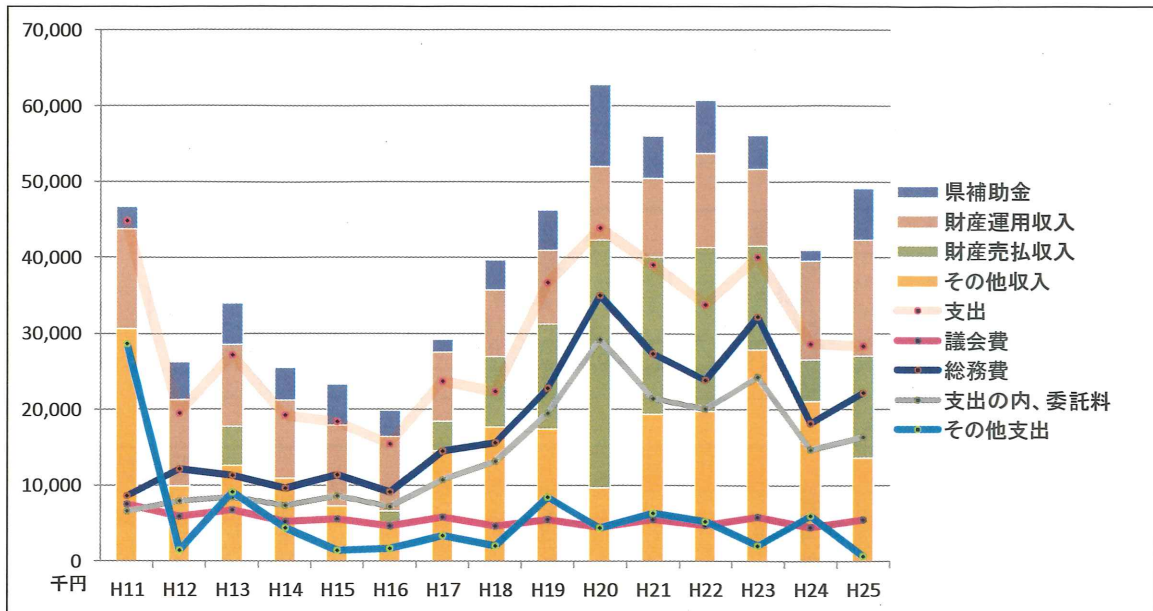


1令級	1~ 5年生	7令級	31~35年生	13令級	61~65年生
2令級	6~10年生	8令級	36~40年生	14令級	66~70年生
3令級	11~15年生	9令級	41~45年生	15令級	71~75年生
4令級	16~20年生	10令級	46~50年生	16令級	76~80年生
5令級	21~25年生	11令級	51~55年生	17令級	81~85年生
6令級	26~30年生	12令級	56~60年生		

22 人工林樹種別面積



23 過去15年間の事業収支（平成11年度～平成25年度）



(収入)

(千円)

項目	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度
県補助金	2,988	4,962	5,513	4,313	5,328	3,495	1,729	3,952	5,272	10,799
財産運用	13,035	11,413	10,748	10,293	10,654	9,786	9,027	8,831	9,734	9,648
財産売払	7	0	5,165	0	0	1,678	3,891	9,210	13,810	32,631
その他	30,687	9,920	12,604	10,904	7,299	4,939	14,573	17,695	17,411	9,682
計	46,717	26,295	34,030	25,510	23,281	19,898	29,220	39,688	46,227	62,760

項目	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
県補助金	5,563	7,040	4,439	1,429	6,857
財産運用	10,388	12,426	10,180	13,019	15,256
財産売払	20,742	21,559	13,659	5,421	13,369
その他	19,336	19,766	27,855	21,058	13,654
計	56,029	60,791	56,133	40,927	49,136

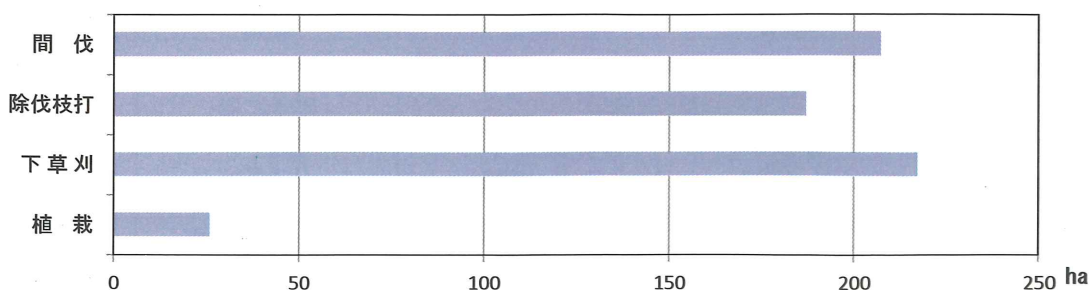
(支出)

(千円)

項目	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度
議会費	7,488	5,910	6,751	5,215	5,579	4,653	5,798	4,665	5,475	4,456
総務費	8,599	12,180	11,277	9,643	11,360	9,120	14,491	15,622	22,797	34,967
(内、委託料)	6,547	7,963	8,421	7,315	8,592	7,129	10,691	13,142	19,476	29,148
その他	28,660	1,410	9,132	4,355	1,410	1,670	3,410	2,027	8,410	4,410
計	44,747	19,500	27,160	19,213	18,349	15,443	23,699	22,314	36,682	43,833

項目	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
議会費	5,463	4,679	5,851	4,494	5,468
総務費	27,284	23,903	32,226	18,094	22,153
(内、委託料)	21,445	20,056	24,249	14,667	16,339
その他	6,292	5,250	2,000	6,000	700
計	39,039	33,832	40,077	28,588	28,321

24 過去15年間の事業実績（平成11年度～平成25年度）



25 過去15年間の造林実績（H11年度～H25年度）

年 度	H11年度	H12年度	H13	
箇所	宝山	相野	相野	相野
面積	3.88ha	3.00ha	0.10ha	3.37ha
樹種	ヒノキ（上木） ヒノキ（下木）	ヒノキ	ヒノキ	ヒノキ
上木本数	550本/ha	3,000本/ha	3,000本/ha	3,500本/ha
下木本数	400本/ha	—	—	—
方法	複層	単層	単層	単層

年 度	H14年度	H15年度	H16年度
箇所	相野	相野	相野
面積	2.89ha	3.20ha	1.30ha
樹種	ヒノキ	スギ・ヒノキ	ヒノキ・コナラ
本数	3,500本/ha	3,500本/ha	3,500本/ha
方法	単層	単層	単層

年 度	H17 年度			
箇所	宝山	宝山	相野	相野
面積	0.48ha	0.34ha	0.17ha	0.08ha
樹種	コナラ	ヒノキ	スギ	スギ
本数	1,600本/ha	2,700本/ha	2,000本/ha	3,000本/ha
方法	単層	単層	単層	単層

年 度	H18 年度			
箇所	宝山	宝山	宝山	宝山
面積	0.10ha	0.20ha	0.09ha	0.34ha
樹種	ヒノキ（上木） スギ（下木）	ヒノキ（上木） コナラ（下木）	ヒノキ（上木） コナラ（下木）	ヒノキ（上木） ヒノキ（下木）
上木本数	155本/ha	155本/ha	155本/ha	155本/ha
下木本数	2,000本/ha	2,450本/ha	3,500本/ha	2,650本/ha
方法	複層	複層	複層	複層

年 度	H19年度		
箇所	東荻平	東荻平	東荻平
面積	0.22ha	0.25ha	0.06ha
樹種	コナラ	ヒノキ	スギ
本数	1,200本/ha	4,500本/ha	3,500本/ha
方法	単層	単層	単層

年 度	H20年度			
箇所	東荻平	東荻平	東荻平	東荻平
面積	0.18ha	0.09ha	0.19ha	0.87ha
樹種	スギ・コナラ	スギ	コナラ	ヒノキ
本数	3,600本/ha 1,800本/ha	3,600本/ha	1,800本/ha	4,000本/ha
方法	単層	単層	単層	単層

年 度	H21			
箇所	宝山	宝山	宝山	宝山
面積	0.09ha	0.15ha	0.13ha	0.06ha
樹種	ヒノキ	ヒノキ	ヒノキ	ヒノキ
本数	3,000本/ha	3,000本/ha	3,000本/ha	3,000本/ha
方法	単層	単層	単層	単層

年 度	H23年度	H24年度	H25
箇所	東荻平	東荻平	宝山
面積	0.25ha	0.18ha	0.34ha
樹種	ヒノキ	ヒノキ	ヒノキ
本数	3,000本/ha	3,000本/ha	3,000本/ha
方法	単層	単層	単層

年度	
宝山	宝山
0.33ha	0.39ha
ヒノキ(上木)	ヒノキ(上木)
ヒノキ(下木)	杉(下木)
600本/ha	1,200本/ha
2,400本/ha	2,000本/ha
複層	複層



宝山

相野	相野
0.30ha	0.15ha
ヒノキ	コナラ
3,000本/ha	1,000本/ha
単層	単層

宝山	東萩平
0.50ha	0.16ha
ヒノキ(上木)	ヒノキ
ヒノキ(下木)	—
155本/ha	4,700本/ha
3,400本/ha	—
複層	単層



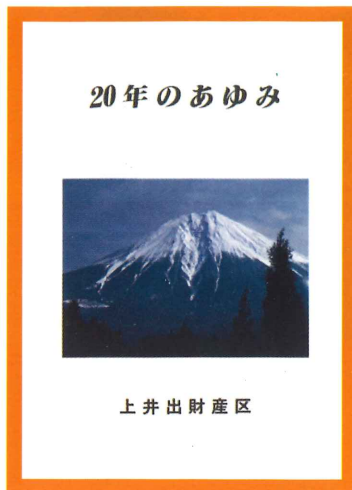
相野

年度			
宝山	宝山	宝山	宝山
0.07ha	0.10ha	0.48ha	0.27ha
ヒノキ	ヒノキ	コナラ	ヒノキ
3,000本/ha	3,000本/ha	1,875本/ha	3,000本/ha
単層	単層	単層	単層

相野
0.30ha
ヒノキ
3,000本/ha
単層

26 過去の記念誌等

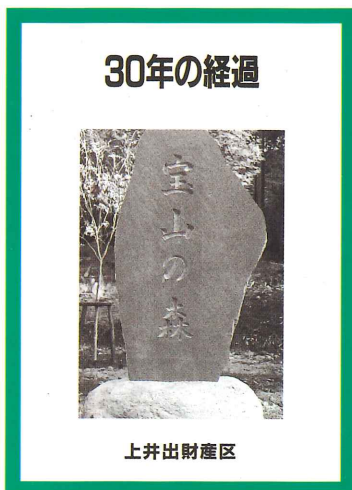
■ 20年のあゆみ



■ 上井出会館落成記念 昭和43年11月15日



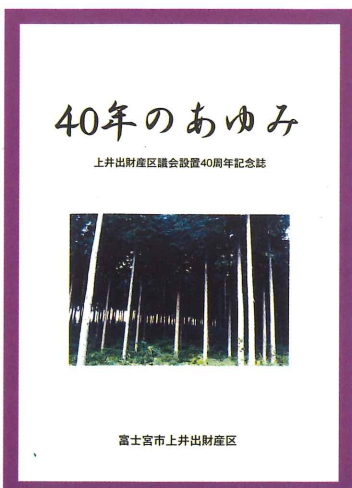
■ 30年の経過



■ 上井出財産区議会設置30周年記念 於「宝山の森」 平成7年11月21日



■ 40年のあゆみ



■ 上井出財産区議会設置40周年記念 於「間伐展示林」 平成18年3月23日



上井出財産区誕生から

- 昭和33年（1958年）4月 上井出財産区設置
- 昭和39年（1964年）7月 上井出財産区議会設置
- 昭和43年（1968年）10月 上井出会館（上井出出張所併設）竣工



新たな半世紀へ . . .

- 平成27年（2015年）4月 上井出区民館内へ出張所移転



編集後記

半世紀前に上井出財産区議会設置に尽力された諸先輩の思いが、歴代の財産区議員、財産区管理者、出張所長、そして関係者によって誠実に受け継がれてきました。

本誌は、天災、獣害と闘い環境に配慮しながら木材の生産はもとより土地の有効活用を図り、地域の活性化に貢献、さらに福祉事業を助成してきた上井出財産区の歴史を掲載しました。

この記念誌が、上井出財産区へのご理解と今後の財産区運営のお役に立てていただけたら幸いです。

編集委員長 赤池 芳和



50年のあゆみ

平成27年3月

発行 上井出財産区議会

編集 50周年記念誌編集委員会

印刷所 三扇美術印刷株式会社